

今さら聞けない聴覚臨床の基礎

聴覚臨床を専門ではない医療機関・施設・事業所の言語聴覚士を対象とした研修会です。今年は、聴力検査の機械や補聴器調整の設備がなくても簡便に臨床に取り入れられる「ポケット型補聴器」にフォーカスを当ててみました！

ポケット型補聴器の有効な活用方法をご紹介します、聴力低下が疑われる患者様・利用者様への臨床にすぐ使えるよう、会場参加では演習も行いたいと思います。

午前中は午後の演習の理解が深められるよう、補聴器の基本的な機能について講義を行います（オンライン参加も可！）。

- ✓ 患者さんが聞こえていないかも？でもどうしたらいい？
- ✓ 聴力検査ができる環境は整っていないけど、患者さんの聴力を簡易的に評価する方法をしりたい。
- ✓ 養成校での知識も遠のいてしまい、もう一度聴覚について学び直したい

本研修会は聴覚検査・補聴器など聴覚臨床の初心者を対象としています。
この機会に一緒に学び直してみませんか？ ご参加お待ちしております！

▶日時：2026年11月15日（日）

会場参加

- ・午前 10:00～12:30 補聴器の基礎知識（講義）
- ・午後 14:00～16:00 ポケット型補聴器の活用（演習）

会場：貸会議室KS7大宮（大宮駅東口徒歩5分）
会場参加の定員：20名（先着順）

オンライン参加：

午前の講義のみZOOMによるオンライン配信を行います。

▶参加費：

関東圏都県言語聴覚士会 無料
（茨城・栃木・群馬・千葉・埼玉・東京・神奈川・山梨）

関東圏以外の会員及び非会員 3000円

<講師>

岡野 由実（群馬パース大学リハビリテーション学部言語聴覚学科）
坂本 圭（埼玉医科大学病院 耳鼻咽喉科）
野田 幸義（神尾記念病院 耳鼻咽喉科）

<プログラム>

①挨拶とガイダンス

②講義

補聴器の基礎知識

1) 補聴器外来の流れ 2) 補聴器の形状による特徴

3) 耳栓の選定 4) 特性図の見方 5) 補聴器適合検査の結果の解釈

6) ケーススタディー（地域の相談会でポケット型補聴器を用いた例）

③実習

・ポケット型補聴器の活用実践

・ポケット型補聴器の特性測定

④質疑応答

<申込み方法>

QRコードまたはURLのグーグルフォームからお申込みください。

申込み締め切り：**11月8日(土)**

<https://forms.gle/EYGW56Vy4Pmze59TA>



☆申し込み頂きました方には受付メールを返信いたします。

☆会場参加(20名)の定員となった際にはお断りの連絡を入れさせて頂く事がございます。

☆研修会前日までに、研修会資料（PDF）をお送りいたします。

（申込時に受信可能なメールアドレスを記入ください）

<会場案内>

〒330-0802

埼玉県さいたま市大宮区宮町4丁目2

大宮田中第2ビル0005 KS7大宮会議室

（リオネットセンター大宮店すぐ隣）



会場までの交通アクセス

*会場は5階ですが、エレベーターがございません。動きやすい服装でお越しください。

*会場のお手洗いは1か所となります。混雑緩和のため研修会中の出入りは自由としております。

<連絡先>

埼玉県言語聴覚士会 学術研修部 聴覚担当 岡田 okada@intron.co.jp

一般社団法人 東京都言語聴覚士会・一般社団法人 埼玉県言語聴覚士会

担当:野原(東京都言語聴覚士会)・岡田(埼玉県言語聴覚士会)